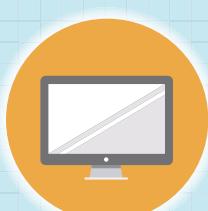
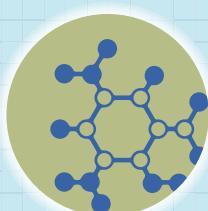


# 石川のグローカル企業と共に学ぶ **学生 × 企業 POWER! 交流会**

## REPORT 報告書



日 時 11月21日(土) 13:00~16:00

会 場 金沢商工会議所 ホール (〒920-0918 石川県金沢市尾山町9-13)

監修:清 剛治(金沢大学 大学教育開発・支援センター)

## 石川のグローカル企業と共に学ぶ 「学生×企業POWER!交流会」レポート



平成27年11月21日、「学都いしかわ グローカル人材育成プログラム」を履修する学生らが石川のグローカル企業と共に学ぶイベントが行われました。

開催日時：平成27年11月21日（土）13:00～16:00

会場：金沢商工会議所ホール

参加企業：アール・ビー・コントロールズ（株）／天池合纖（株）／会宝産業（株）／（株）ケイズ／小松電子（株）／（株）スギヨ／東邦ゴム工業（株）／（株）ハチバン

参加学生数：33名

### 第2回「学生×企業POWER!交流会」

#### ～企業が求める人材像への理解を促す～

「学都いしかわグローカル人材育成プログラム」は、石川県内の高等教育機関に在籍する学生を対象とした教育プログラムで、グローバルな視野を持ちながら地域（ローカル）の課題解決に取り組む「課題解決型グローカル人材」の育成を目指しています。金沢大学が代表校となり、「大学コンソーシアム石川」の枠組みを活用して実践型の科目を盛り込んだ教育プログラムを開発・提供するほか、学生と地場企業との接点となるイベント「学生×企業POWER!交流会」を開催しています。

平成27年3月の開催に続き2回目となった今回の交流会は、国際化時代において企業が求める人材像を知るという教育的な観点を重視し、特徴ある事業でグローカル展開する県内企業8社の協力を得て「テーブル座談会」をメインに開催しました。学生が自分自身の10年後をイメージできるよう、企業側からは第一線で活躍する30代の若手社員にも出席いただきました。

マッチング目的の会社説明会とは異なるリラックスした雰囲気を醸成するため、司会はテレビ番組等で活躍するタレント・大平まさひこさんに依頼し、参加学生に対してはリクルートスーツではなく服装自由としました。またブース（テーブル）のセッティングについては企業PRの場として各社に自由に準備していただきました。自社製品の試食を行ったり、ロゴマーク入りの焼き菓子を用意したりと、演出に趣向を凝らす企業もありました。



会場：金沢商工会議所



## 石川のグローカル企業と共に学ぶ 「学生×企業POWER!交流会」レポート

取り組みイメージ



## 石川のグローカル企業と共に学ぶ 「学生×企業POWER!交流会」レポート



### 交流会当日レポ

#### ～学生と企業の距離が縮まる～

当団は「学都いしかわグローカル人材育成プログラム」の受講生を中心に33名の学生が集まりました。教育的観点を重視した内容であることから、文理を問わず1年生から4年生まで幅広い層の参加を得ることができました。

座談会に先駆けて、日本貿易振興機構（JETRO）金沢貿易情報センターの末廣徹所長による講演「なぜグローバル化する必要があるか～求められる人材を考える～」が行われ、その後企業担当者と学生3～4名がテーブルを囲み、石川から世界につながるビジネスの可能性や、学生の将来の夢について語り合いました。

各テーブルからは、「仕事で海外に行って、そこでしかできない体験ができる、そこに行かなければ出会えない人々と交流できるなんてすごくラッキー」「言葉は2～3ヶ月でいやでもしゃべれるようになる」「深く考えすぎず、やりながら考えるスタイルでいい」など、ユーモアを交えて国際舞台での活躍を目指す学生の背中を押す担当者の声が聞こえました。また、グローバルの開拓が翻ってローカルの開拓につながること、石川の伝統工芸の技を活かした海外展開のあり方など、「グローカル」というキーワードについての言及も目立ちました。留学経験や将来やりたいことについて話す学生にアドバイスをする担当者、自らの学生時代を振り返って就職活動の視点について語る担当者もあり、イベントを通じて両者の距離はぐっと縮まったようです。

なおテーブル座談会は30分を1クールとして4回行い、最初の3回はくじ引きで席を決め、最終回は学生が自由に選びました。前半は企業側が学生の質問を引き出す形でしたが、後半は積極的に質問をする学生が目立ちました。



日本貿易振興機構（JETRO）金沢貿易情報センター所長 末廣 徹氏



自社製品をPRする企業

